

スワレット

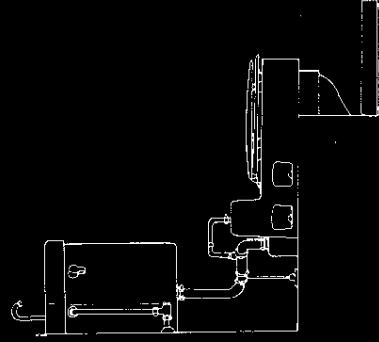
和風改造腰掛便器

CS500R・CS500FR

TOTO

ご愛用のしおり

- このたびは、TOTO和風改造腰掛便器
をお求めいただきまして、まことにあり
がとうございました。
このしおりをよくお読みのうえ、正しく
お使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてく
ださい。



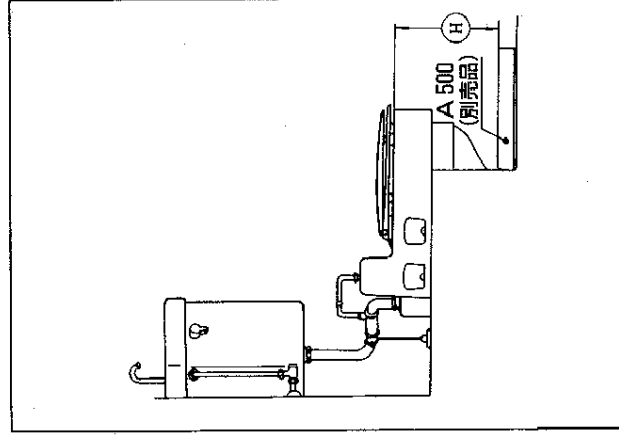
も く じ	
使用前に.....	1
つかいかた.....	2
使用上の注意.....	3
手入れのしかた.....	4～5

使用前に

腰掛便器の場合、床から便器上面までの高さ④は350mmから380mmが使い勝手のよい高さです。
この範囲になるように床をかさ上げるか、又は踏台等で調節してください。
なお、別売品として高さ65mmの踏台（品番 A 500）を用意していますので、ご利用ください。

スワレット用踏台(A500)の仕様

(寸法) 700×400×65mm
(滑り止めゴム足付)
(色) アイボリー(＃54)
(材質) ポリエチレン

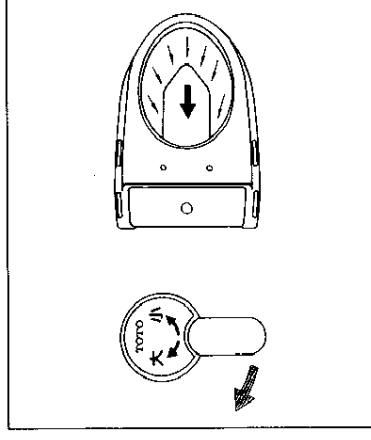


図はCS500R（ロータンク用）の場合を示す。

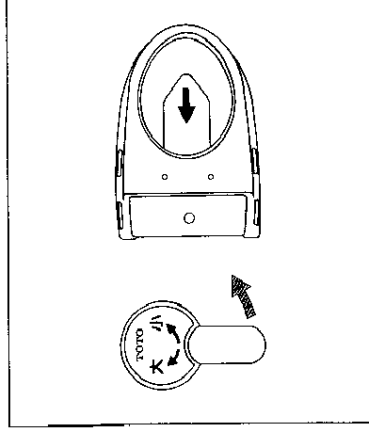
つかいかた

1. CS500R（ロータンク用）の場合

使用後は、ロータンクのレバーハンドルを「大」の方向に回してください。
右図、矢印の部分すべてから洗浄水が流れます。



※「小」の方向に回したときは、右図の矢印の部分しか洗浄水が流れません。

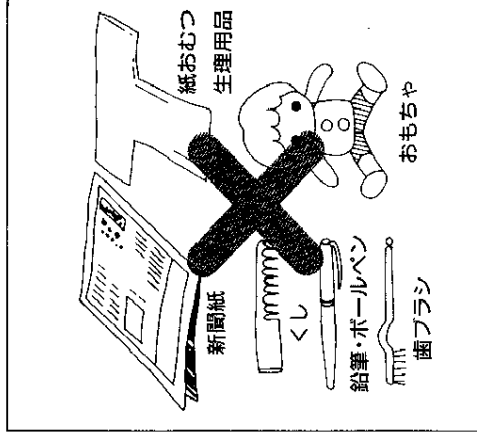


2. CS500FR（フラッシュバルブ用）の場合

使用後は、フラッシュバルブのハンドルを押してください。

使用上の注意

1. 便器には柔らかい紙以外のものは流さないでください。
また、多量の紙を一度にまとめて流さないでください。
詰る原因となります。
誤って物を落としたときは、詰る原因になりますので水を流す前に必ず拾い上げてください。

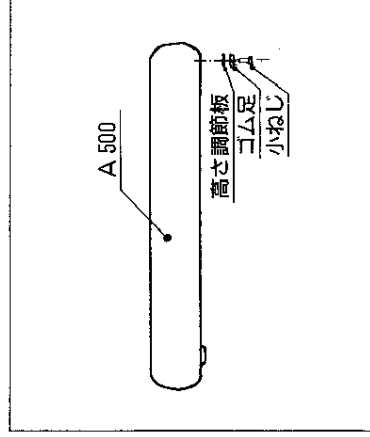


このようなものは詰ります。

2. 踏台使用上の注意

(別売品 A500 使用の場合)

- (1) 踏台が、がたつく場合は、付属の高さ調節板を図のように、ゴム足部に取付けてください。
- (2) 踏台の、そりや変色を避けるため、熱湯で洗ったり直射日光に当てたりしないでください。



手入れのしかた

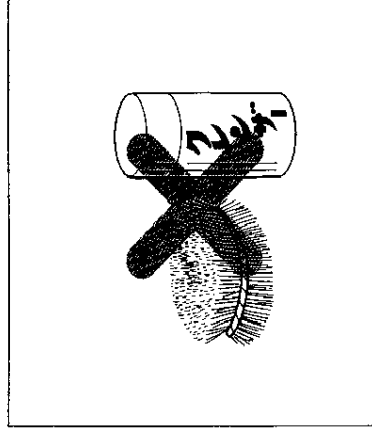
器具はお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。日頃からこまめに手入れをしてください。

なお、クレンザーやたわしは器具の表面を傷つけますので使用しないでください。

1. 金具の手入れ

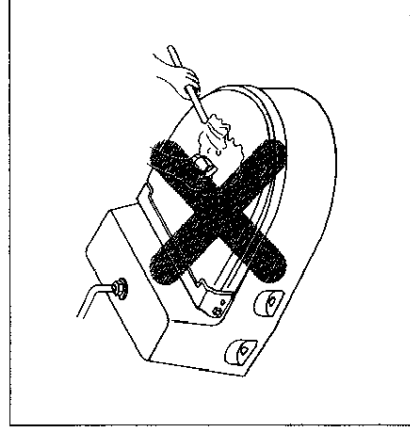
めっさされた器具がいつまでも美しさを保つように普段は柔らかい布でみがき、ときにはシン油やカーフックスなどをしませた布でみがいてください。お手入れが十分ですと、いつまでもさびたりせず美しい輝きを失いません。

なお、酸性洗剤はめっき面を侵しますので使用しないでください。もし使用したときは、すぐに器具を十分水洗いしてください。



2. 便座及び踏台の手入れ

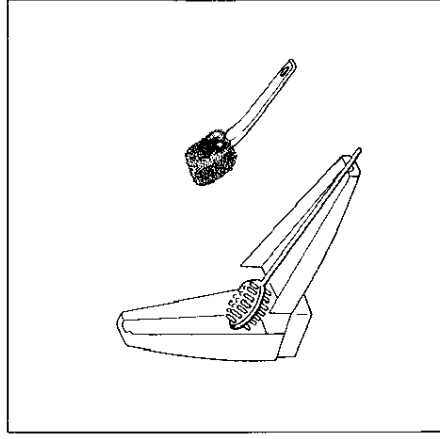
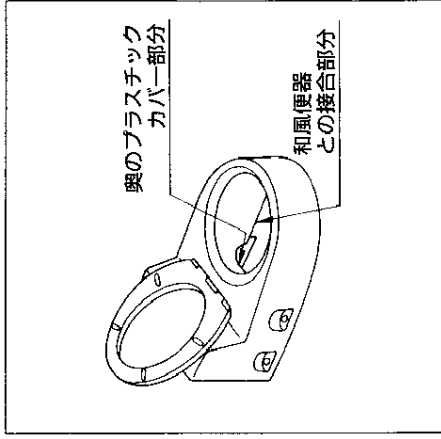
通常は乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた食器用中性洗剤をしまった布でふきとってください。また、暖房便座をセットした場合は、便座に水をかけて洗わないでください（内部の部品が傷むことがあります）。



3. 便器の手入れ

便器の内面は洗淨水で洗われませんが、便の状態によっては付着して落ちにくいことがあります。また、洗淨水で洗われない部分に汚れが飛び散り、付着したままになっていると臭気が発生する原因になりますので、棒たわしを備えつけ、こまめに掃除してください。

特に、右図の部分は汚れが付着しやすいところですので、ときどきトイレ用洗剤をつけて洗い落としてください。



棒たわしはスーパーや金物店で販売されています。

●メモされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ()